

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム グローバルケア

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 10 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に開催しているが、委員も固定化し、会議内容も報告が主体になっているので、新しく委員を募り、会議に新風を吹き込み、内容を活性化し、ホーム運営に反映させていく。	運営推進会議の委員を地域から増員し、民生委員の協力をお願いし、地域の独居の高齢者の安否確認や高齢者家族の心配や悩み事の相談を積極的に受け入れ、地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、職員不足や勤務体制等で、日常的な外出が困難な状態であるが、勤務体制に配慮し、利用者が、希望する外出の支援に取り組んでいく。	散歩や買い物、ドライブ等に随行してもらえ、ボランティアを募り、利用者が日常的に外の風を、五感で感じて貰えるような外出が出来るように取り組み、利用者の生きがいに繋がる外出の支援を目指していく。	12ヶ月
3	2	事業所と地域とのつきあい	地域社会と繋がりながら、利用者が地域の中で、その人らしい暮らしが出来るように取り組み、地域と信頼関係を築き、相互交流に向けて社会資源を活用していく。	ホームの介護技術や知識を職員を通して地域に広め、近隣の幼稚園とのふれあいや中学校の体験学習の受け入れ等、介護や認知症予防に繋がる勉強会を地域で実施し、介護相談や独居老人の安否確認などを、地域の方と連携しながら取り組んでいく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。